

芦ノ湖を望む山を歩く

箱根旧街道から三国峠

実施日 2016年11月13日(日)
 天候 晴れ後曇り
 リーダー 渋谷 京子
 参加者 涌井良明、島本陳重、安田附
 三恵子、小村井好枝、石原
 智江、渋谷賢寿、渋谷京子、
 遠井謙策、伊藤久雄、石原勝
 正、関塚七海、瀧澤きよの、
 佐藤聡美 計13名
 費用 小田急1,750円(新宿起算)
 2,360円 計4,110円
 タイム 小田原駅(8:40~10:15)箱根
 町BS(10:25)箱根旧街道入口
 (10:32)道の駅箱根峠(10:55)
 休(11:25~30)山伏峠(12:35~1
 3:10昼食)三国山(14:23~30)
 湖尻峠(15:10)桃源台BS(16:0
 0~15)箱根湯本駅(18:10)

箱根町へのバスは予想を遥かに超えていた。湯元手前辺りから渋滞が始まり嫌な予感の中、到着は遅れに遅れた。そんな訳で出発は10時25分、本日のコースは4時間45分。秋の陽はつるべ落とし・チャッチャと行くわよ〜と元気よく出発!



国道1号を暫く進み芦川方面へ右折、少し歩くと箱根旧街道入口。江戸時代に想いを馳せつつ石畳の道を登って行く。

階段を上がると国道1号に出て右折すると「道の駅箱根峠」少し進み国道を横切ると外輪山周廻歩道に入る。

十二園地から雑木林の中のアップダウンを繰り返すと開けた海ノ平。ハコネダケの生い茂るなだらかな稜線歩き周辺の山々が見えて清々しい。

ただ残念なのは左側に芦ノ湖スカイラインがズーとお供する事になり、時折オートバイの爆音が耳障りで尚且つ頭上にはヘリ



が我々をからかうかの如く行ったり来たり!何なの〜いったい。

先に進むと山伏峠で芦ノ湖と山々の大パノラマ、とりわけ白く化粧した富士が一際美しい!! 時も時ここで昼食タイムとする。高台に登り眺望を楽しみ後半戦の三国山を目指す。

緩やかな傾斜なので歩き易く気分爽快だがアップダウンの連続で、ついまだかまだかと思ってしまうが紅葉の彩りが癒してくる。やがて三国山へ・相模、駿河、伊豆の境にあるのが名の所以とか。こ



こで記念撮影、皆ここ一番のいい顔してる〜!

さてここからは芦ノ湖を目指しひたすら下る。

ブナの巨木

やアセビの多い樹林のなかを歩く。40分程で湖尻峠に到着、右の深良水門方面へ進むと石畳の道が暫く続く。滑り易いので要注意だ。

前方に芦ノ湖が見えて来て水門に着いた。

左へ遊歩道歩きが始まりホッと一息、今年最後であろう箱根山の紅葉を瞳に焼き付けながら晩秋の箱根路の旅を締め括った。

あ〜天国!の筈が、その先地獄が待っていたなんて〜(泣)

水門からキャンプ村を過ぎ最後の力を振り絞りセッセと歩きました。帰りはロープウェイから登山鉄道を乗り継ぎ渋滞知らずで湯本へ行く予定だったのに最終が16時だったなんて…

え〜うっそ〜なんで調べなかったんだろう? どうして・反省するも後のまつり、その後は皆さんの想像どおりです。

小田原駅近くの海鮮丼を楽しみに行ったらなんと並んでいる〜諦めて向かいの庄やで大反省会をやったのは言うまでもありません。

参加された皆さん大変お疲れ様でした。有難うございました。本当の意味で心に残る楽しい山歩きとなりました。

(記・渋谷 京子)

(写真提供・涌井良明/伊藤久雄)